

《蘇州日本人学校教育目標》

未来に向かい 明るく 元気で 心豊かな子どもの育成

平成29年1月26日

【発行者】

蘇州日本人学校
校長 杉田康之

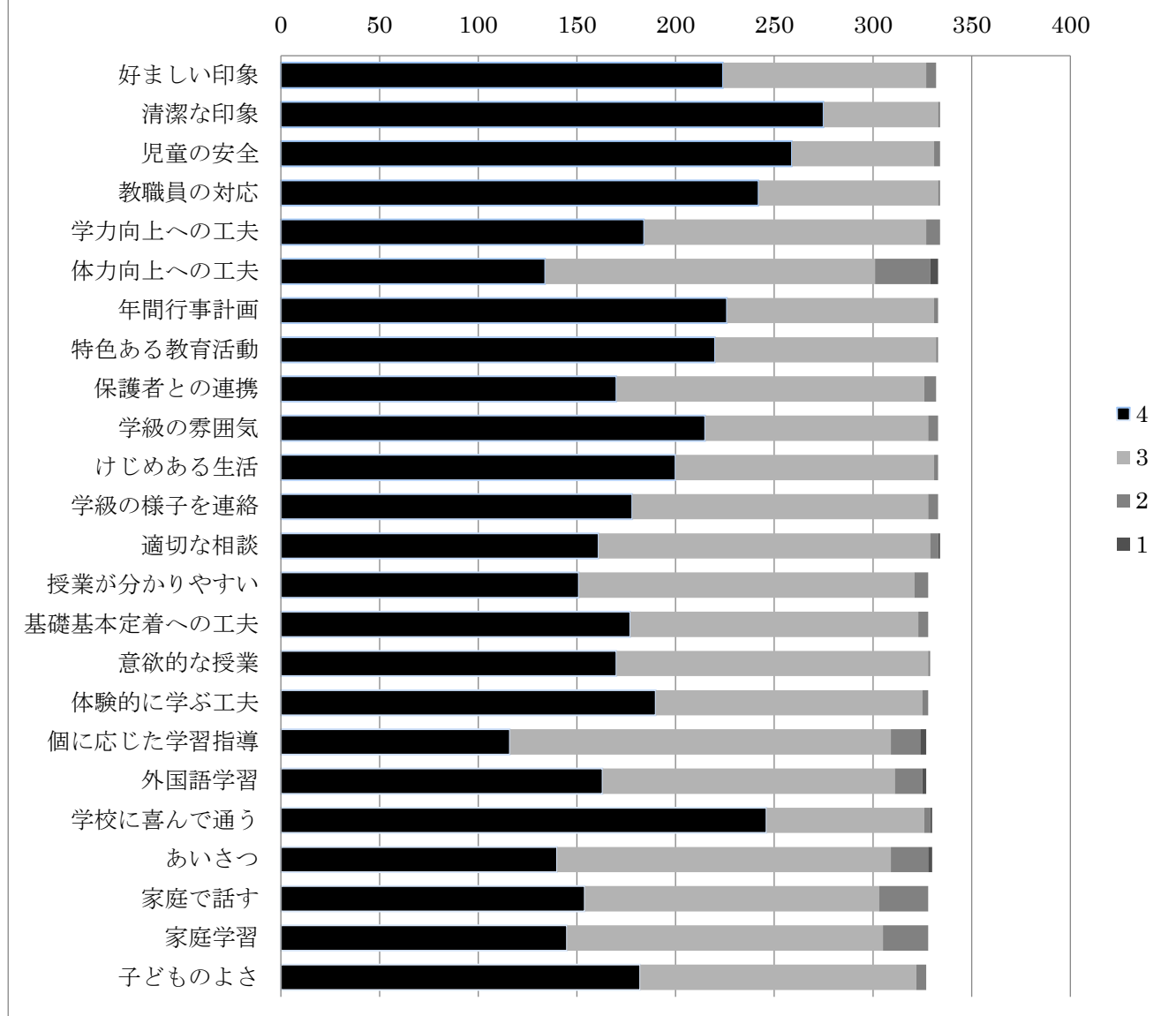
～平成28年度「学校アンケート」について(結果報告)～

初春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年12月に実施した学校アンケート調査では、皆様から貴重なご意見など多数寄せて頂きました。ご協力頂いたことに、心からお礼申し上げます。

つきましては、集計結果が次の通りまとまりましたので、ご報告致します。

学校アンケート (全体)



【4：満足 3：まあ満足 2：やや不満 1：不満】

満足度の高い評価（４と３の合計）としては、「校内が整備されており、清潔な印象を受ける。」（９９．７％）、「教職員の対応は、丁寧である。」（９９．７％）、「特色ある教育活動が行われている。」（９９．７％）「活発に意欲的に授業が行われている。」（９９．７％）など高評価を頂き、誠にありがとうございました。今後も全教職員一同、保護者の皆様と共に子どもたちの健全な育成のために努力致します。

一方、満足度の低い評価（２と１の合計）としては、「体力向上に向けての工夫がなされている。」（９．６％）、「学校であったことや友達のことを家庭でよく話している。」（７．６％）、「家庭学習によく取り組んでいる。」（７．０％）などについては、一考を要します。しかし、今年度は「体力向上に向けての工夫」につきまして、体育の時間の充実をはじめ朝ラン回数増、体育だよりの発行、昼休みの体育館開放、業間休み時間の充実などに取り組んだ結果、昨年度よりも満足度が高まり（４と３の合計が８５．８％→９０．４％）ました。制限が多い海外での生活ですが、今後もお家庭と連携しながら子ども達の教育活動に取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願い致します。

【本校教育実践に対するご意見・ご質問等について】

（１）授業、学校行事などに関して

①中国語や英語のレベルクラス分けがどのように分けられているのか分かりません。宿題やテキストもないので、自宅学習をどのようにさせていいのかわからないので、学校で学ぶ中国語・英語を明確に保護者にも教えて頂けると助かります。

中国語・英語学習共に、レベルクラス分けや学習目的等については年度当初に文書でお知らせしておりますが、「英語活動」については、現在４年生からネイティブ講師による面接によりクラス分けを行っています。小学３年生以下については、学級の友達との関わりを大切にしたいという考えからレベル別のクラス分けはしていませんが、実態に応じてレベル別クラス分けが実施できるか検討していきます。小学生の英語活動では、ゲームなどの活動を通して英語に「慣れる、親しむ、楽しむ」を目的にしていますので、読み書きの知識を必要とするテキスト使用はそぐわないと考えています。来年度初めに各学年の学習内容を文書でお知らせしますので、ご自宅で英語学習される際の参考にして頂ければと思います。

中国語の習熟度別クラス分けについて小学２年生以上は、前学期まで在籍していたクラスや普段の授業での様子、単語テストや期末テスト等を総合的に考慮してクラス分けを行っています。小学１年生は、入学・編入の面接時に確認させていただく中国語能力をもとに決めています。中国語学習に関して小学部低学年は、中国語に楽しく慣れてほしいので、家庭学習の課題は出していません。一方、小学３年生以上は、毎週１回単語テストとそれに向けた家庭学習の課題を出しています。

②水泳は天候により行えない場合があるので、屋根をつけるなど、室内にすれば少し活動日数が増やせるのでしょうか？夏休み期間の水泳活動もないので、できるだけ多く授業ができればよいと思います。

プールについては、構造上の問題で屋根を付けられないとのことでした。水泳授業実施回数は、各学年とも計画通り行っています。空気や天気が悪い日は実施できませんが、他の日に振り替えて実施していますので、ご理解願います。水泳授業の内容充実については検討したいと思います。

③日頃より、体力向上に関して取り組まれていて、とてもありがたく思っています。日本とは違い、なかなか環境が整わない中で、子どもの体力を向上させるのは難しいと思います。学校行事の中で春は運動会があり、秋も多々行事はありますが、12月のかけ足大会の日に一日スポーツ大会として、午前中かけ足大会、昼食を取り、午後から球技大会や縄跳び大会等を行うと、寒くても休み時間に子ども達は外に出たり体育館に行って体を動かしたりしてくれるのではないかと思います。また楽しみも増えるのではないかと思います。授業時間との兼ね合いもあり、一日時間をとるのは難しいと思いますが、意見を述べさせて頂きました。

体力向上に関しては、体育の時間はもちろん、朝マラソンや休み時間の遊び方指導・体育的行事を充実させながら常に意識して取り組んでいます。また、10月にはドッジボール大会、なわとび検定などの取組により、子ども達は意欲的に体育的学習に取り組んでいます。年間を通じて体力向上や運動の楽しさを知る工夫をしていきたいと考えております。

④子どもの特性をよく見て生かして下さっていると感じる事が多々あります。家では甘えてばかりの息子が、おかげさまで毎日きちんと宿題を終えてから遊ぶという習慣を守れるようになっていきます。いつも温かいご指導ありがとうございます。

⑤先生方には、いつも子ども達のことをよく見て頂き、ありがとうございます。海外にいながらもとても恵まれた施設で、生き生きと毎日を過ごしていると思います。図書室は、子ども達が楽しみにしている教室の一つなので、図書の充実はありがたいです。また、学級文庫や廊下にも図書コーナーが設置されたり、小学生新聞が置いてあったり、活字に触れる機会が増えたと思います。

(2) その他に関して

①中学部の運動不足が少し心配です。部活動もあと一日多くして頂ければ幸いです。

部活動につきましては、小学部のクラブ活動との兼ね合いもあり、回数を増やすのは難しい状況です。しかし、朝ランの回数を増やしたり、毎週3回の体育の時間に必ず5分間走を取り入れたりして、体力向上を図っています。

②ホームページについて、世界中でテロや危険なことが多いこの時代ですので、細かい情報を載せるのであれば、個人のパスワード入力のもと開けるようにした方がよいと思います。修学旅行・宿泊体験学習などリアルタイムでの発信は特に注意が必要ではないでしょうか？保護者としてはリアルタイムで子どもの様子が分かるので大変ありがたいですが、どんな人が見ているのか、犯罪を計画している人がもし見たらと思うと怖いです。

子ども達が楽しく元気に活動する様子をお届けすると共に魅力ある学校の様子を発信していくために、今後もホームページを充実させていきます。しかし、ホームページにつきましては、不特定多数の方がご覧になりますので、今後はページによってパスワードを設定するなどして、本校関係者に安心して閲覧して頂ける措置を検討していきたいと思っています。

③子ども達が過ごしやすい環境にして頂き、またきめ細やかなご指導に感謝しております。保護者も家庭での生活、学習をしっかりと見て学校にお任せにならないよう、日々努力して参りたいと思います。

④ 中学部になると自分達で話し合い、考えができることが増え、毎回発表なども素晴らしい仕上がりだと思えます。いつも楽しみにしています。先生2人での授業サポート、語学力の高さ、恵まれた設備など感謝しています。信じられないほど素直で優しい子達がそろっていると思えます。そんな子達が歌う蘇州日本人学校の校歌は素晴らしいです。いつまでも明るく力強い声が響き渡る素敵な学校でいて下さい。

⑤ 子どもの個性をよく見て下さっていると思えます。はきはきした子には前に出て発表する機会を、おとなしい子にはそれを踏まえた上での活躍の機会を与えて下さる等の細やかさです。宿題や自主学習へも進んで取り組めるようコメントやシール等で日々励まして下さり、おかげさまでせっせと取り組んでいます。勉強面でも生活面でもだんだんと得手不得手や多少の落ち込む機会もあるようですが、先生を信頼している！と言っております。いつも温かいご指導をありがとうございます。

【今後の取組について】

今年度は、①学力向上（朝日小・中学生新聞の導入、日能研シリーズの導入、授業の充実、電子黒板・書画カメラの活用等）、②きめ細かな学習の推進（小学部複数教員指導、中学部教員の小6指導〈理科・社会〉、外国語指導の充実、HSK会場等）、③図書の実績（蔵書入れ替えく10万元×3年計画）、図書コーナーの設置）、④体力向上（朝ラン回数増、昼休みの体育館開放、体育だよりの発行、業間休みの充実）、⑤感染症対策（加湿器設置等）、⑥積極的な情報発信（HP改善、保健だより・中国語だよりに加え、新たに体育だより・進路だより〈中3〉の発行）等に取り組みました。今後は、今年度の成果と課題を踏まえ、来年度の新しい教育計画づくりを進めていきます。

皆様からお寄せいただいたアンケート結果や多くのご意見、ご要望を真摯に受け止め、よりよい教育活動を実現するための参考として活用させていただきます。また、本校の日ごろの取組に対し、温かい感謝の言葉も多数頂きました。そのことを大きな励みとして、今後も努力を重ねていきます。新年度の取組については、4月最初の参観日懇談会などで、説明させて頂く予定です。その折には、改めてご意見・ご質問などお出し頂ければ幸いです。

「蘇州日本人学校の教育に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。

